

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年09月06日

計画の名称	八峰町における住みよい住環境及び水質保全の実現（重点計画）												
計画の期間	令和02年度～令和02年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	八峰町												
計画の目標	人口減少社会に対応した処理施設の最適化（広域化）を図り、持続可能な下水道の運営計画を策定する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	9	A	9	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 令和2年度	中間目標値	最終目標値 令和2年度
1	処理施設の最適化（広域化）計画策定率を0%から100%にする。 処理施設の最適化（広域化）計画策定率 計画策定数 ÷ 計画数 × 100	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	八峰町	直接	八峰町	終末処理場	-	八森浄化センター、沢目 浄化センター	広域化計画策定	八峰町						9		未策定
		地域種別：過疎																	
											小計						9		
											合計						9		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
八峰町下水道事業担当課により事業実施状況・指標の達成状況の確認及び評価を実施。	令和3年3月実施。
	公表の方法
	八峰町のホームページにて掲載する。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	処理施設最適化（広域化）について、計画を策定し、事業の素案とすることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今回策定した計画を素案として処理施設の最適化（広域化）を進めていくこととする。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%